

令和2年度 福岡県高等学校バスケットボール選手権大会
兼 ウィンターカップ2020 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会 福岡県予選

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト

【主催者用】大会主催者は、感染症対策について以下の項目を遵守してください。

1 会場への入場を認める者

- (1) 福岡県バスケットボール協会・高体連ブロック専門部・審判員などの役員及び補助員、参加校の部顧問(外部指導者含む)、選手を含む部員、引率責任者、来賓など

[各チーム]

引率責任者、A コーチ、トレーナー、選手(15名)、マネージャー(1名)、参加申込書に記載された3年生部員

- (2) 福岡県バスケットボール協会から入場を許可された者(報道関係者、一般審判員等)

※ 入場を認められた者には、3以降の感染防止策について遵守を呼びかける

- (3) ブロック予選については無観客試合とするため、(1)(2)以外の入場は認めない

2 会場入場の条件(観客以外)

- (1) 「参加申込書」に記名があり学校長の許可を得ている生徒
(2) 「参加承諾書」(健康チェック表)に必要事項が記載され、保護者の承諾を得た生徒
(3) 受付で健康チェックカードを提出し、許可を得た者
(役員、審判、引率責任者、コーチ、A コーチ、トレーナー、報道関係者など)

3 感染防止に関すること

- (1) 感染防止のための遵守すべき事項を適切な場所に掲示する(受付、大会本部、競技場内、更衣室、トイレ等)
(2) 3の(1)の事項が遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
(3) 原則、会場入場者にマスクの着用を呼びかける(競技中やウォーミングアップ時除く。)
(4) こまめな手洗いを呼びかけ、手洗い場には石鹸等を準備し、可能な限り、アルコール消毒液を必要個所に設置すること(受付入り口、更衣室、トイレ、大会本部等)
(5) 参加者にマイタオル、マイボトルを準備させ、タオルや水筒の共用をしないように徹底させること
(6) 晴天時は会場内の窓やドアの常時開放し館内換気を徹底すること
雨天時等、常時開放ができない場合は、ハーフタイム、試合終了ごとに一斉換気を実施すること
(7) 更衣室、休憩・待機スペースについては、諸室等を活用し、ゆとりを持たせて密になることを避けること
ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する選手の数を制限する等の措置を講じること
(8) 「握手」「ハイタッチ」「肩を組む」など、競技以外の身体接触を控えさせ、ミーティング等も短時間でを行い、密にならないよう指導すること
(9) 会場内では大きな声での会話や応援等は控えさせること
(10) 机、椅子、機材等の共有物は、使用したチームに消毒を行わせること
(11) 会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底させること
(12) 会場等で急に風邪症状の生徒が出た場合は、引率責任者が保護者及び学校管理職に連絡し帰宅させること
その場合、他の生徒等への健康観察を徹底させること

4 会場設営、使用についての注意事項

(1) 体育館入場口、受付

- 入場口は1か所とし、受付を設ける
- 入場口には手指消毒剤を設置し、入場者に手指消毒を呼びかける

(2) 更衣室について

- 高等学校を会場とする場合、1チーム(15名～20名)に1教室程度の広さが望ましい
- 公共の体育館等を使用の際は、一度に入場する人数の制限や使用時間割の作成を行う等、密を避ける工夫を行う
- 使用後は各チームで、引率責任者監督責任の下、更衣室内共有物の(机、いす、ドアノブ等)消毒を行わせる
大会役員は次チーム使用前に、更衣室内共有物の消毒を行う
- 更衣室内は常時換気に努めさせる
- ゴミ箱は設置しない(ゴミはすべて持ち帰らせる)

(3) ベンチ、TO席の設置について(別紙 会場図参照)

- ベンチ、TO席の設営については別紙を参照し、できる限り密を避けたレイアウトとする
- 椅子の間隔は、フィジカルディスタンスに配慮する
- TO機器、モップの柄、得点版等の共有物は、ハーフタイム、試合終了後に使用者が消毒を行い、大会役員でチェックを行う

(4) 諸室(役員室、審判控室、待機場所等)

- 大会本部の机、いす等の間隔は、フィジカルディスタンスに配慮する
- 審判控室は、更衣のみの使用とする。長時間の利用は避け、使用後はその都度消毒を行う
- その他諸室においても長時間の利用は行わず、できる限り密を避け使用後は消毒を行う

(5) 手洗い場所、洗面所

- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒を行う
- 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する
- 「手洗いは30秒以上」等の掲示をする
- 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参させる
- 入場口にはアルコール等の手指消毒剤を用意する

(6) ゴミについて

- 会場内にゴミ箱は設置しない
- ゴミはすべて各自で持ち帰らせる
- 万が一出たごみを回収する際は、マスクや手袋を着用する

令和2年度 福岡県高等学校バスケットボール選手権大会
兼 ウィンターカップ2020 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会 福岡県予選

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト

【大会参加者用】大会参加者は、感染症対策について以下の項目を遵守してください。

※会場内に入場する運営スタッフ、チーム関係者、選手、外部来場者等すべてのものは以下のことを遵守する

1 大会参加について

(1)参加生徒

「参加申込書」に記名があり学校長の許可を得ている生徒

「参加承諾書」(健康チェックカード)に必要事項が記載し、保護者の承諾を得ている生徒

(2) 事前の検温、健康チェックを済ませ、受付で健康チェックカードを提出し、許可を得た者

(役員、審判、引率責任者、コーチ、A コーチ、トレーナー、報道関係者など)

※参加承諾書(参加生徒は全員提出)については、保護者サインのあるもの以外は無効となり、

会場への入場、大会参加は認めない。

(3)来場前の健康チェック

すべての来場者は、来場前に別紙「健康チェックカード」にて検温、健康チェックを行う。以下の該当項目が1つでもある場合は、参加を自粛する。

- 発熱の有無(発熱とは原則 37 度 5 分以上の熱)
- 咳やのどの痛みなどの風邪の症状の有無
- だるさ、倦怠感、息苦しさ(呼吸困難)の有無
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等の有無
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるかの有無
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

2 感染防止策

(1)会場で感染防止のために遵守すること

①来場中に注意すること

- 各チーム、決められた時間に来場すること
- マスクを持参し、ウォーミングアップ中、競技中以外はマスクを着用すること
- こまめな手洗い、うがい、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること
- 更衣室の使用は原則更衣のみとし、長時間使用することがないようにすること
- 会場内で大きな声で会話、応援等をしない
- ゴミは各自で持ち帰ること

②試合中に注意すること

- ベンチ等では距離をとり座ること
- TO席、モップ等の補助役員も距離をあけて座ること
- 水筒や飲料用ボトルの共有はおこなわないこと(マイボトルを準備する)
- タオルの共用は行わないこと(マイタオルを準備する)
- ベンチ席、応援席からの大きな声での指示や応援は慎むこと
- ハイタッチ、握手、肩組みなどの接触は行わないこと

③試合終了後に注意すること

- ベンチ、TO等の共有物は、試合終了ごとに使用したチームが消毒を行うこと
- 手洗い、うがい、洗顔等を行い感染防止に努めること
- 更衣後、使用した更衣室は、消毒、換気を行い速やかに帰宅すること

※感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

※大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること